

園見学会 参加申込書

とねの会こども園

次の通り、園見学会への参加を申し込みます。

年 月 日

ふりがな		性別	
お子様の氏名		男	女
生 年 月 日	令和 年 月 日 (歳 カ月)		
保 護 者 氏 名	続柄 ()		
住 所	〒		
連絡先電話番号	続柄 ()		

参加希望日 ※平日のみ（土日祝日なし）

第 1	月 日
第 2	月 日

ご家庭状況 ※該当の場合チェック

☐	母親が求職中の方
☐	父親が求職中の方
☐	母親が育休中の方

復帰時期 年 月 日

参加者氏名 ※参加の方全員記載（保護者等・お子さんを除く）

続柄 ()
続柄 ()

お子様の様子 ※該当部分に○をつけてください、ありの場合ご記入ください

アレルギー	なし・あり ()
熱性けいれん	なし・あり (年 月)
持病など	なし・あり ()

その他・お子様の発達面などで気になることや心配なことがあればご記入ください

★裏側もご記入ください

当園のご利用について、該当するところへ✓を入れて下さい

- ☐ これまでに利用したことはない
- ☐ これまでに利用したことがある {
 - ☐ きょうだいが在園児、卒園児
 - ☐ 父、母が卒園児
 - ☐ 一時預かりを利用したことがある
 - ☐ 子育て支援センターを利用したことがある

次の考えについて、理解・共感できるものがありましたら✓を入れてください。 (該当するものすべて)

- ☐ 人との関わりの中で、思いやりに触れたり、協力する経験を自然と重ねることで相手の立場になって考えられるようになり、社会の中で必要な協力的な態度が養われる。
- ☐ 自然遊びや多様な実体験を積み重ねることで興味・関心・行動の循環が生まれ、思考力の土台が育まれる。
- ☐ 自分なりに感じ、試し、考え、工夫する経験を繰り返すことで課題に向けて行動する力が育まれる。
- ☐ 子どもが失敗しないように、大人が先回りして教えたり手助けをしたりすることが多いと、自分で考え、試し、工夫する経験が少なくなり、成長の機会も少なくなる。
- ☐ 大人から教えられることで身に付く知識や技能も大切であるが、乳幼児期は、自ら感じ、考え、試し、工夫しながら行動する経験を豊富に積み重ねることが、その後の成長や主体的な学びの土台となる。

日頃のお子さんとの関わりについて(当てはまるものに✓)

- ☐ 子どもが興味を示したことは、できるだけ自由に触れたり試したりできるようにしている。
- ☐ 子どもが時間をかけて取り組んでいるときは、すぐに手を出さず見守ることがある。
- ☐ 子どもの「やってみたい」という気持ちを大切にしている。
- ☐ 子どもが失敗しても、すぐに代わりにやるのではなく、様子を見ながら関わることもある。
- ☐ **上記の接し方が大切だとは思いますが、時間や心の余裕がなく、思うようにできないことがある。**

知りたいこと・聞きたいことがありましたら、ご記入ください